

みんなの健康ラジオ

『成人の鼠径部ヘルニアについて ②』

(2023年7月13日放送)

横浜外科医会

横浜みなと外科クリニック

川崎 篤史

鼠径部ヘルニアの診断

鼠径部ヘルニアの診断は、患者様ご自身でもある程度可能です。ですが、鼠径部ヘルニアの症状がある場合は医療機関を受診して正確な診断と患部の確認をしてもらうことをお勧めします。

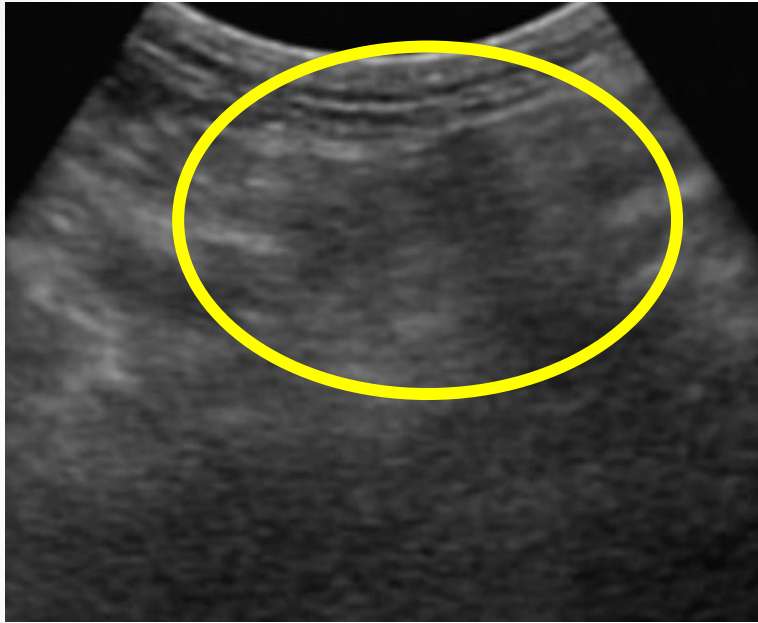
■ 問診・視診・触診

- ・立位（立ったまま）での診察が重要。

■ 超音波検査（エコー検査）

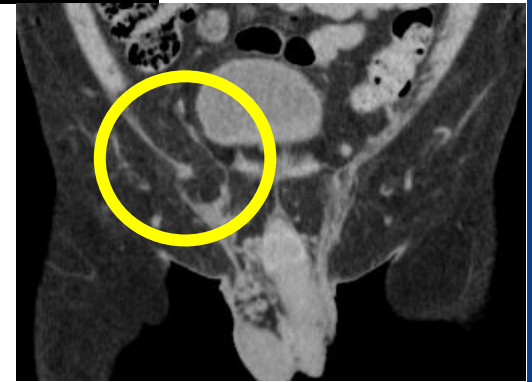
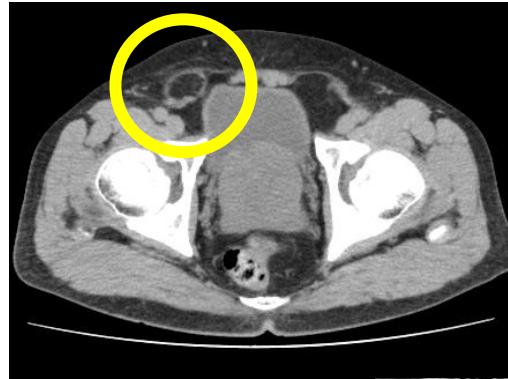
■ CT検査

■ 超音波検査



<内鼠径ヘルニア>

■ CT検査



<外鼠径ヘルニア>

鼠径部ヘルニアの治療

成人の鼠径部ヘルニアは、自然治癒は期待できないため、原則として手術を行います。手術は、ヘルニアの出口を人工補強メッシュで塞ぐ方法が主流です。手術には大きく分けて2つの方法があります。

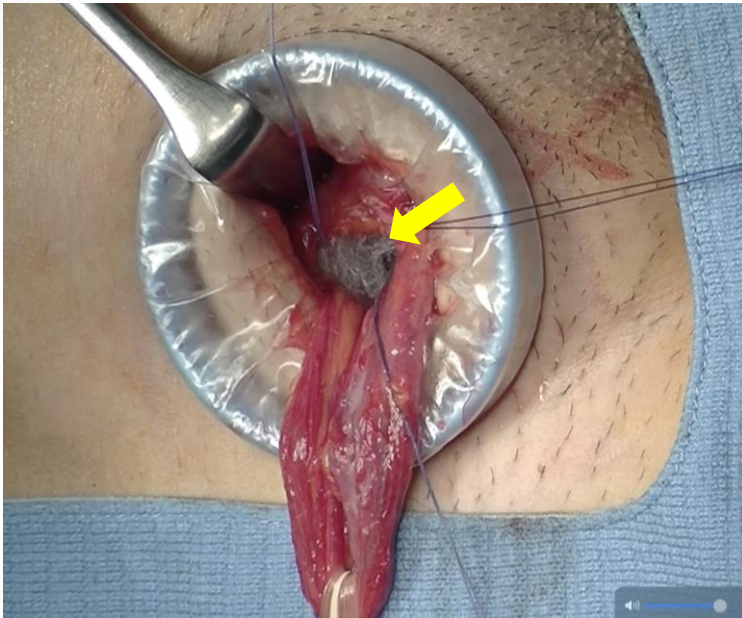
■ 鼠径部切開法

膨らんでいる鼠径部の皮膚を切開する手術

■ 腹腔鏡下手術

お腹に数箇所の穴を開け、カメラや手術器具を体内に入れて行う手術

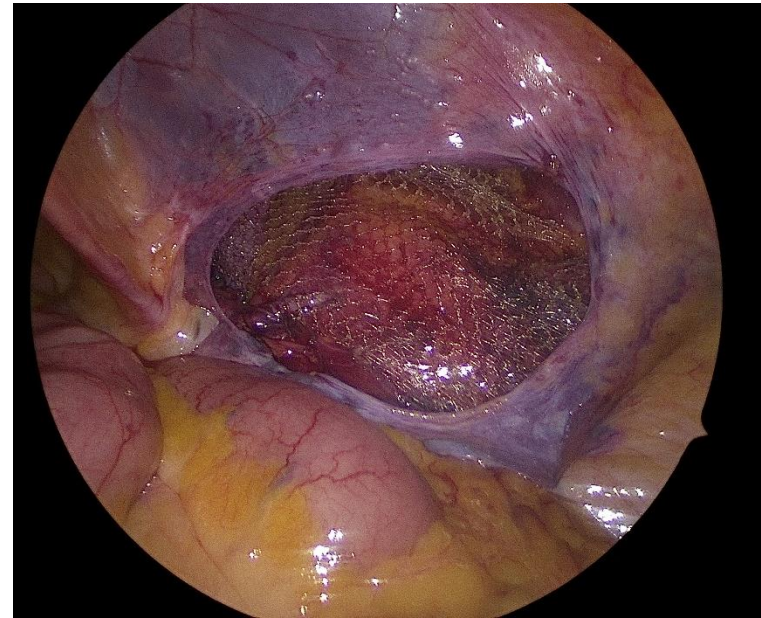
■ 鼠径部切開法



<外鼠径ヘルニア>

ヘルニアの「穴」に
人工補強メッシュを入れる

■ 腹腔鏡下手術



<内鼠径ヘルニア>

ヘルニアの「裂けめ」を中心に
大きめの人工補強メッシュを入れる

鼠径部ヘルニアの「外来手術」

医療の進歩により、成人の鼠径部ヘルニアは外来通院での手術が可能になり、入院の必要がなく手術当日に帰宅できるようになりました。

■ 外来手術（日帰り手術）のメリット

- ・ 仕事や家庭への影響を小さくすることができる
- ・ 治療費用が入院手術と比較して安い
- ・ 入院等に関する煩雑な手続や準備がいらぬ

鼠径部ヘルニアの手術治療については
専門医にご相談ください